

さくら通信

第4号

2014年7月発行

桜ヶ丘中央病院に 今年もフレッシュな仲間が増えました



H26年度 新入職員集合写真

病院理念

地域から信頼される、思いやりと礼節のある、患者さん中心の医療の実践

基本方針

- 患者さんの尊厳と権利を尊重します
- 医療の質と安全の向上に努めます
- 24時間体制の救急医療を実践します
- 丁寧な説明と同意に基づく医療を実践します
- 連携と協力により、地域に開かれた医療を提供します。

目次 ~ Contents ~

- * 新入職医師紹介
大和市がん検診・特定健診のご案内…………… P1
- * 回復期リハビリテーションの日常…………… P2
- * CTとMRI撮影について…………… P3
- * 検査のご案内（上部内視鏡検査について）
看護の日・献血活動のご協力ありがとうございました… P4
- * AMG バレーボール大会に参加してきました
AGEO MEDICS を応援しています…………… P5
- * 頑張れ！新入職員！
梅雨の季節の健康管理…………… P6

新しく常勤医になった医師を紹介します



ます だ よし ゆき
 麻酔科 増田 義之 医師

慶応義塾大学卒
 日本麻酔科学会認定・専門医
 麻酔科標榜医
 日本周術期経食道心エコー認定委員会認定医
 アメリカ心臓協会 BLS・ACLS プロバイダー

増田医師へのインタビュー

Q 麻酔科医としての役割について教えてください。

麻酔科では手術室における麻酔、全身管理を行っています。近年、高齢者や各種合併症を持つ患者さまも増えてきており、手術時のリスクも増加する傾向にありますが、全身麻酔、硬膜外麻酔、脊椎麻酔を選択し、組み合わせることによって、よりストレスをかけない安定した全身管理・麻酔を計画、実践しております。

Q 当院での意気込みを教えてください。

4月より麻酔科に赴任いたしました増田です。これまで、慶應義塾大学麻酔学教室、神奈川県立こども医療センターなどに属しておりました。これまでの経験を生かして、手術を必要とするすべての患者さまが、安全かつ快適に手術を受けられるよう努力していきたく思いますので、よろしくお願いいたします。

大和市がん検診・大和市特定健診のご案内

4月から大和市がん検診、そして6月からは大和市特定健診が始まっております。

がん検診においては当院では市より委託されているすべての検診（肺がん・胃がん・大腸がん・乳がん・子宮がん）を受診することが可能です。

特に女性特有のがん検診（乳がん・子宮がん）については女性医師・女性技師にて対応が可能となっております。

また、特定健診も6月から始まり、併せて受診することにより疾病の予防、早期発見につなげることが可能となります。

この機会に是非受診をしていただき、健康に努めましょう！

がん検診・特定健診受付時間

AM 8:00 ~ 12:00 (開始 9:00 ~)

PM 2:00 ~ 5:00 (開始 2:30 ~)

※乳がん検診超音波検査(エコー)、子宮がん検診をご希望の場合は**予約**が必要となります。



健診専用ルーム

	月	火	水	木	金	土
乳がん検診 女性医師対応	午前○	午前○	午前○	午前○	午前○	午前○
子宮がん検診 女性医師対応	午前○	午前○	午前○	午前○	午前○	午前○ (1,3,4,5週のみ)
マンモグラフィ 女性技師	○	○	○	○	○	午前○

※女性医師・女性技師の対応可能日、予約についての詳細はお電話等をお願いいたします。TEL.046-269-4111 (代表)

※午後の時間帯は乳がん検診は男性医師の対応。子宮がん検診は休診となります。



回復期リハビリテーション病棟の日常

回復期リハビリテーション病棟を開設して、1年が経ちました。当病棟では、脳血管疾患や骨折などの急性期病院・病棟で治療を受けて、病状が安定し始めた患者さんに対して集中的なリハビリテーションを提供することで、低下した能力を再び獲得するためにリハビリテーションを集中的に実施しています。患者さん一人一人のリハビリテーションプログラムに基づき、医師、看護師、理学療法士（PT）・作業療法士（OT）・言語聴覚士（ST）などの多職種がチームとなり、集中的なリハビリテーションを提供しています。

学生への指導も
熱心に行って
います

活気ある
スタッフ
ステーション

一人一人の
患者さんの状態に
合わせたリハビリ
の実施を心がけて
います

食堂・談話室

食事の時間は
みなさんが集まって
賑わいます

屋上テラス

晴れた日は
富士山を見ながら
のリハビリです



※入院・転院のご相談については地域連携課 TEL.046-269-4111(代表) までご連絡ください。

CT 撮影と MRI 撮影について

病院新築移転と同時に、当院でも MRI 撮影が可能となりました。今回は、日々進歩していく撮影機器についてご紹介したいと思います。

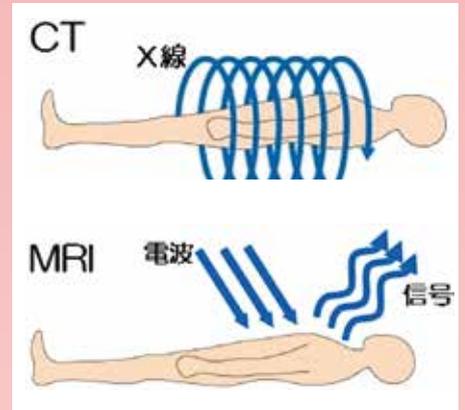
※ CT (コンピュータドトモグラフィ撮影)

※ MRI (磁気共鳴画像撮影)

以下、CT MRI

CT と MRI の違いについて

- CT は、X線を患者様の体の周囲を回転しながら連続的に当てていき、体を通じたX線を反対側にある検出器で捕らえ、得られたデータをコンピューターで画像に変換します。
- MRI は、体を強力な磁石の中に入れ、電波を体に当てて、帰ってくる微弱な信号を受信し、コンピューターで画像に変換します。



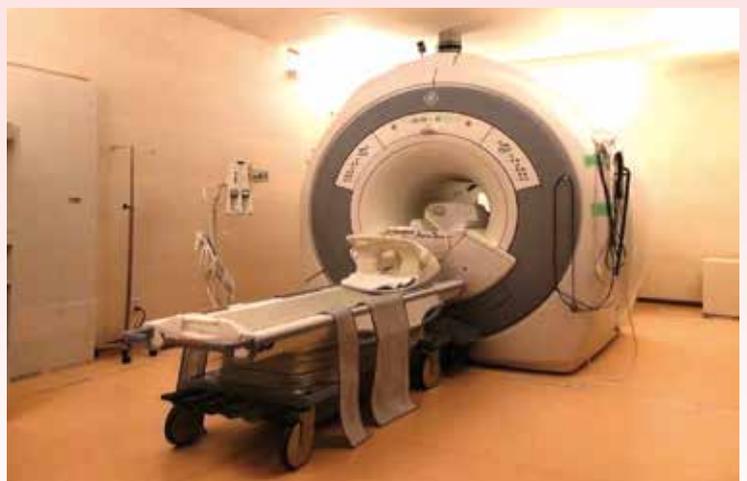
それぞれの特徴は以下の表の通りとなります。

	長 所	短 所
C T	検査時間が短い 撮影範囲が広い 肺や出血性の病気の描出に優れている	放射線被曝がある 骨に囲まれた部位 (頭や骨盤など) は診断能 が劣る
M R I	放射線を使用しないため放射線被曝がない 病変と正常組織の判別しやすい 造影剤を使わずに血管を描出することができる	撮影時間が長い 撮影範囲が狭い

頭部の疾患で考えますと、脳内出血や骨折などはCTの方が優れていますが、骨も一緒に写ってしまうので頭蓋骨が複雑に入り組んでいる脳の底に近い部分は苦手です。

MRIは骨の影響を受けないため、腫瘍性疾患・炎症性疾患・変性・脳奇形など大部分でMRIのほうが圧倒的に優れています。ほとんどの頭部疾患ではMRIになりますが、頭蓋内出血や頭部外傷などの救急疾患では検査時間の短いCTが第一選択となります。

このようにCT・MRIにはそれぞれ長所・短所があり、患者様さんの疾患や状態に合わせて、治療の為の必要十分な情報が得られるように検査を行っています。がん(悪性腫瘍)の場合には局所だけでなく転移の有無を調べるため、両方の検査を受けなくてはならないことがほとんどです。

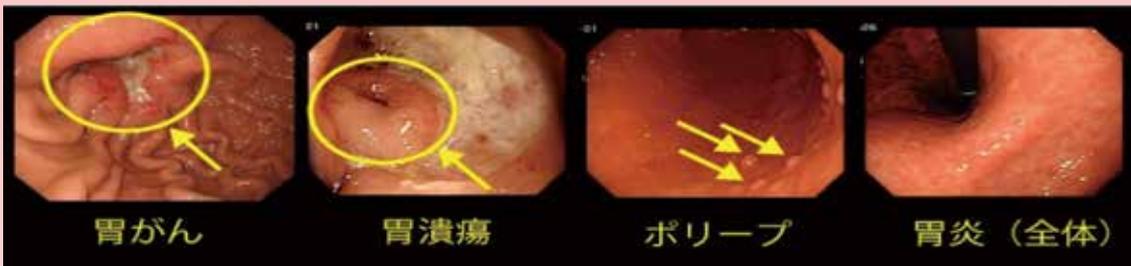


当院のMRI装置

検査のご案内 ～上部内視鏡検査について～

上部内視鏡検査は、食道・胃・十二指腸を直接観察することが出来るので、正確な診断が得られる検査方法のひとつです。当院では、上部内視鏡検査の際、特に医師からの指示がなければ、患者さんのご希望で、鼻からと口からのどちらも選ぶ事が出来ます。

鼻からの上部内視鏡検査の場合は、口からのカメラよりも、喉元を通過する時の「おえっ」という嘔吐感が少ないと言われています。検査中にご自身の胃の中をモニターで見ながら先生とお話することも出来ます。検査後は、家事やお仕事などの日常生活にすぐに戻る事が出来ます。お食事も検査の30分～1時間後からとることができます。(組織検査や、詳しい検査などをした場合は2時間後からになります。)



看護の日・献血活動のご協力ありがとうございました

5月24日(土)に当院看護部と主任一同共催として看護の日イベント及び献血活動を実施しました。

献血では当日の一般参加15名の方を含む、計53名の方が献血にご協力をいただきました。今後も開催する予定ですので、ぜひ御協力よろしくお願ひします。

また、看護の日のイベントとして健康相談や血糖・血圧測定も実施し、57名の方がご来場されました。

今後もみなさまの健康維持や社会貢献につながる活動を行いますので、ご参加・ご協力をお願いいたします。



当日は献血車が来ました



健康相談の様子

※定期開催のふれあい健康教室の次回開催日は【7月19日(土) 糖尿病について】です。

総合案内・お電話にてご予約ください。TEL.046-269-4111(代表)



AMG バレーボール大会に参加をしてきました

毎年恒例となっている AMG(上尾中央医科グループ) 対抗のバレーボール大会が 5月18日(日)に開催されました。当院の職員代表チームも参加をし、1勝1敗の成績を収めることができました。決勝トーナメントへは進めませんでしたが、職員の団結力や粘り強さを感じることができました。この気持ちや行動を日頃の業務においても活かしていきたいと思えます



5月18日(日)病院対抗バレーボール大会に参加してきました。
多職種でチームを結成し、バレーボールの成績以上に
素敵なものを得ることが出来ました。



上尾メディックス (AGEO MEDICS) を応援しています

AMG(上尾中央医科グループ)所属の女子バレーボールチームがこの度V・プレミアリーグ昇格を成し遂げました。

2001年実業団チームとして発足し、V・チャレンジリーグを経て、見事昇格することが出来ました。

当院もグループの一員として、チームを応援しており、今後もスポーツを通して社会に貢献できるよう頑張っていきます。

これからも皆様の熱い応援をよろしくお願いいたします。



入れ替え戦に勝利し、喜ぶ選手と応援席

頑張れ！新入職員！

4月から看護師7名・リハビリテーション科22名(理学療法士13名 作業療法士5名 言語聴覚士4名)・放射線技師2名・事務職3名の合計34名のフレッシュな仲間が桜ヶ丘に加わりました。入職から約3ヶ月が過ぎ、仕事も色々任されるようになってきました。

今後の病院を担っていくように、更に成長&活躍を期待しています。



梅雨の季節の健康管理

ジメジメとうとうしい季節がつづいています。

湿度が高い状態が続くと体調不良を訴える人が増えてきます。

「気圧の変化や気温の変化に体がついていけない」ことが原因の一つとされています。

梅雨時期は、晴れと雨を頻繁に繰り返す天気となります。このような“気圧の変化”や“気温の変化”は身体にとって大きなストレスになります。

この天気によるストレスに、日常生活で感じる精神的ストレスが加わって、“自律神経の乱れによる体調不良”を引き起こすのです。



梅雨時期の体調不良を乗り切る健康対策

- ① 食事や睡眠などの生活習慣に気を配る
- ② こまめに体温調節をする
- ③ 適度に体を動かし、自律神経をコントロールする
- ④ ゆっくりぬるめのお湯でお風呂に入り、リラックスをする
- ⑤ 自分の時間を作って、リラックスをする

これらの対策方法を無理のない程度に実践し、この季節を乗り切りましょう！

編集 後記

今回のさくら通信はいかがでしたでしょうか？前号からなかなか発刊できなく、お待たせして大変申し訳ありません。

まだまだ続く梅雨時の鬱陶しい季節を健康的に乗り切っていきましょう！

発行責任

情報管理委員会

■ 車でのアクセス



-  ● 東名高速「横浜町田インター」より40分
- 小田急線桜ヶ丘駅から1分

■ 電車でのアクセス



-  ● 小田急線（江ノ島線）
 - 新宿駅 ▶ 桜ヶ丘駅 50分
 - 藤沢駅 ▶ 桜ヶ丘駅 17分
 - ※ 小田急線 桜ヶ丘駅西口 徒歩3分
- 相模線（小田急線/大和駅経由）
 - 横浜駅 ▶ 桜ヶ丘駅 33分



医療法人 桜ヶ丘中央病院
 社団哺育会
 〒242-0024 神奈川県大和市福田1-7-1
TEL 046-269-4111
 URL <http://www.sakura-hp.or.jp>

